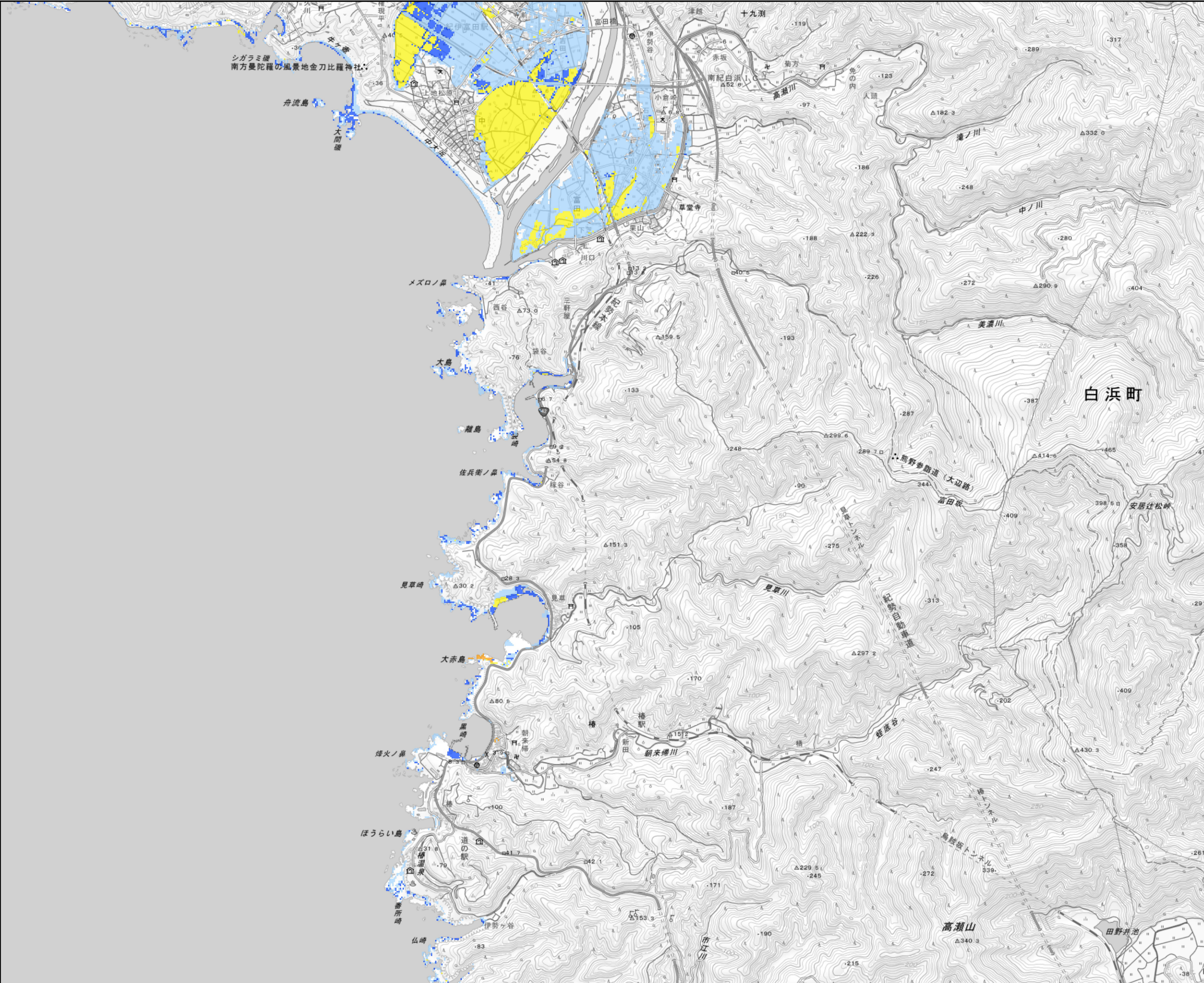
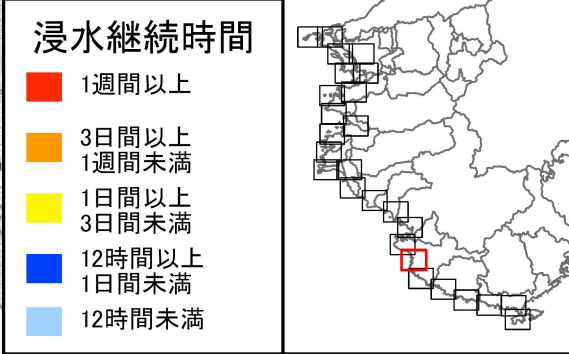
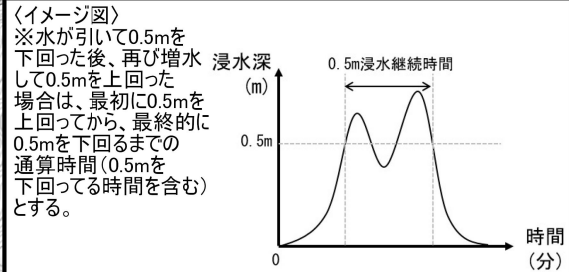


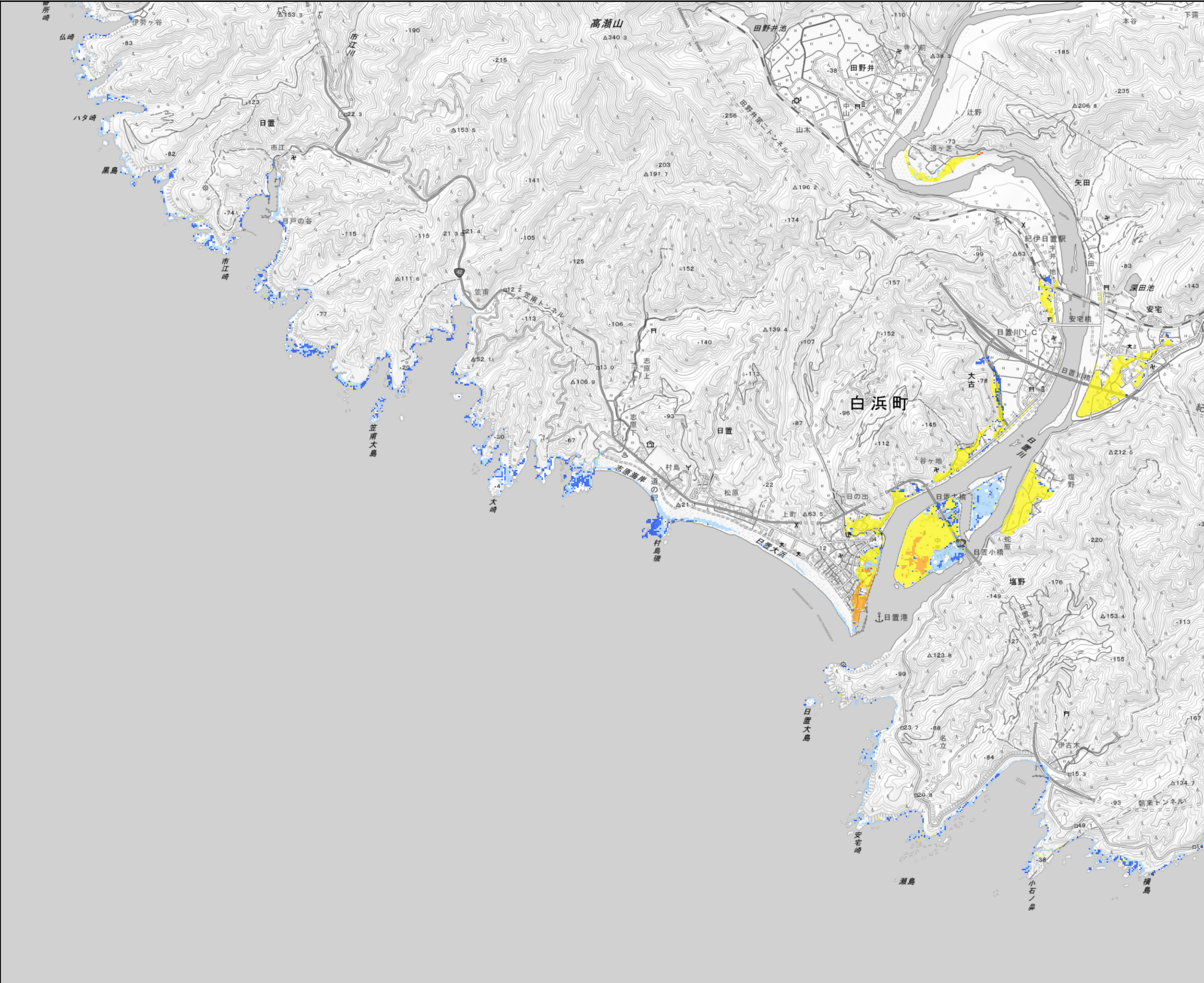


【留意事項】

- この図は、紀州灘沿岸において、水防法の規定（昭和24年法律第193号）第14条の3により定められた想定最大規模の台風が発生した場合に、0.5m以上の浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される浸水継続時間を示したものです。
- 高潮浸水想定区域図の作成にあたっては、最悪の事態を想定し、日本に上陸した既往最大規模の台風により、県内各地区に大きな影響を与える複数の経路を選定し、堤防等は設計条件に達した段階で決壊するものとして、沿岸及び河川からの氾濫が生じた場合の浸水の状況を予測する高潮浸水シミュレーションを実施しています。
- この複数の高潮浸水シミュレーションの結果から、浸水継続時間を抽出し示しています。
- 道路のアンダーパスや造船所のドック等、周辺の土地より極端に地盤が低い箇所では、局所的に浸水継続時間が異なります。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、背後に人口・資産が集積する主要な河川については、高潮による影響が明らかな区間を対象に計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 高潮による河川内の水位変化を図化していませんが、高潮の遡上等により、海岸から離れた地域でも河川から浸水することが想定されます。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な凹凸や建築物の影響があること、想定していない雨水出水（内水）が発生すること等、浸水継続時間が異なる場合があります。
- 想定最大規模の台風は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に来襲した台風から設定したものであり、これよりも大きな台風が発生する可能性があります。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ、避難勧告等を活用してください。

- 【基本事項等】
- (1) 作成主体 和歌山県
 - (2) 作成年月 令和7年12月
 - (3) 対象となる沿岸
 - ・紀州灘沿岸（実施区間）
 - 大阪府境～串本町潮岬
 - (4) 前提となる外力
 - 台風規模 上陸時の中心気圧：900hPa
 - 最大旋衝風速半径：75km
 - 移動速度：30km/h, 50km/h, 73km/h



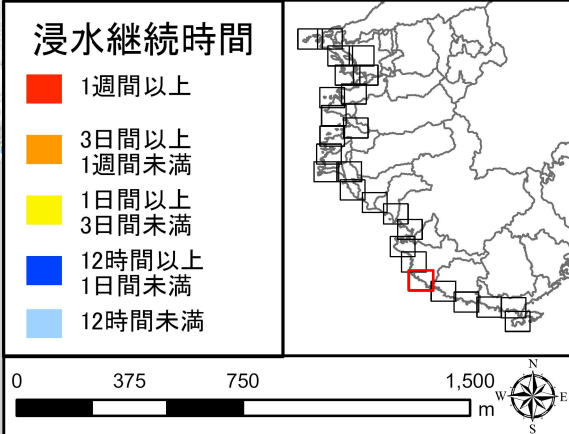
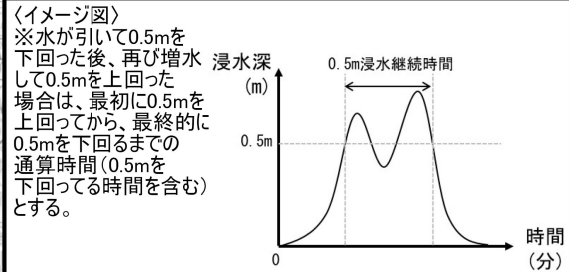


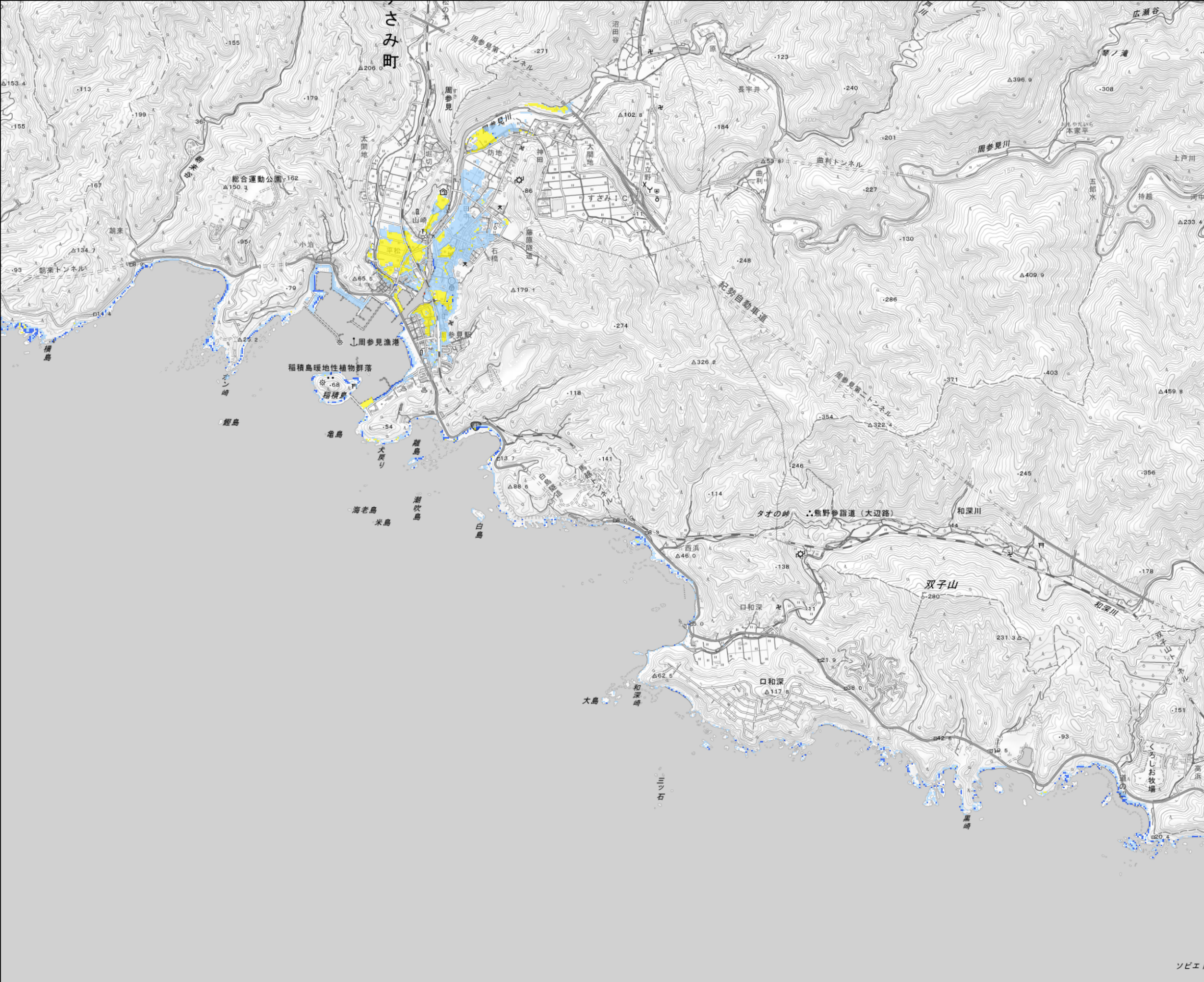
【留意事項】

- この図は、紀州灘沿岸において、水防法の規定（昭和24年法律第193号）第14条の3により定められた想定最大規模の台風が発生した場合に、0.5m以上の浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される浸水継続時間を示したものです。
- 高潮浸水想定区域図の作成にあたっては、最悪の事態を想定し、日本に上陸した既往最大規模の台風により、県内各地区に大きな影響を与える複数の経路を選定し、堤防等は設計条件に達した段階で決壊するものとして、沿岸及び河川からの氾濫が生じた場合の浸水の状況を予測する高潮浸水シミュレーションを実施しています。
- この複数の高潮浸水シミュレーションの結果から、浸水継続時間を抽出し示しています。
- 道路のアンダーパスや造船所のドック等、周辺の土地より極端に地盤が低い箇所では、局所的に浸水継続時間が異なります。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、背後に人口・資産が集積する主要な河川については、高潮による影響が明らかな区間を対象に計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 高潮による河川内の水位変化を図化していませんが、高潮の遡上等により、海岸から離れた地域でも河川から浸水することが想定されます。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な凹凸や建築物の影響があること、想定していない雨水出水（内水）が発生すること等、浸水継続時間が異なる場合があります。
- 想定最大規模の台風は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に来襲した台風から設定したものであり、これよりも大きな台風が発生する可能性があります。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ、避難勧告等を活用してください。

【基本事項等】

- (1) 作成主体 和歌山県
- (2) 作成年月 令和7年12月
- (3) 対象となる沿岸
・紀州灘沿岸（実施区間）
大阪府境～串本町潮岬
- (4) 前提となる外力
台風規模 上陸時の中心気圧：900hPa
最大旋衝風速半径：75km
移動速度：30km/h, 50km/h, 73km/h





【留意事項】

- この図は、紀州灘沿岸において、水防法の規定（昭和24年法律第193号）第14条の3により定められた想定最大規模の台風が発生した場合に、0.5m以上の浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される浸水継続時間を示したものです。
- 高潮浸水想定区域図の作成にあたっては、最悪の事態を想定し、日本に上陸した既往最大規模の台風により、県内各地区に大きな影響を与える複数の経路を選定し、堤防等は設計条件に達した段階で決壊するものとして、沿岸及び河川からの氾濫が生じた場合の浸水の状況を予測する高潮浸水シミュレーションを実施しています。
- この複数の高潮浸水シミュレーションの結果から、浸水継続時間を抽出し示しています。
- 道路のアンダーパスや造船所のドック等、周辺の土地より極端に地盤が低い箇所では、局所的に浸水継続時間が異なります。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、背後に人口・資産が集積する主要な河川については、高潮による影響が明らかな区間を対象に計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 高潮による河川内の水位変化を図化していませんが、高潮の遡上等により、海岸から離れた地域でも河川から浸水することが想定されます。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な凹凸や建築物の影響があること、想定していない雨水出水（内水）が発生すること等、浸水継続時間が異なる場合があります。
- 想定最大規模の台風は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に来襲した台風から設定したものであり、これよりも大きな台風が発生する可能性があります。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ、避難勧告等を活用してください。

【基本事項等】

- (1) 作成主体 和歌山県
- (2) 作成年月 令和7年12月
- (3) 対象となる沿岸
・紀州灘沿岸（実施区間）
大阪府境～串本町潮岬
- (4) 前提となる外力
台風規模 上陸時の中心気圧：900hPa
最大旋衝風速半径：75km
移動速度：30km/h, 50km/h, 73km/h

＜イメージ図＞

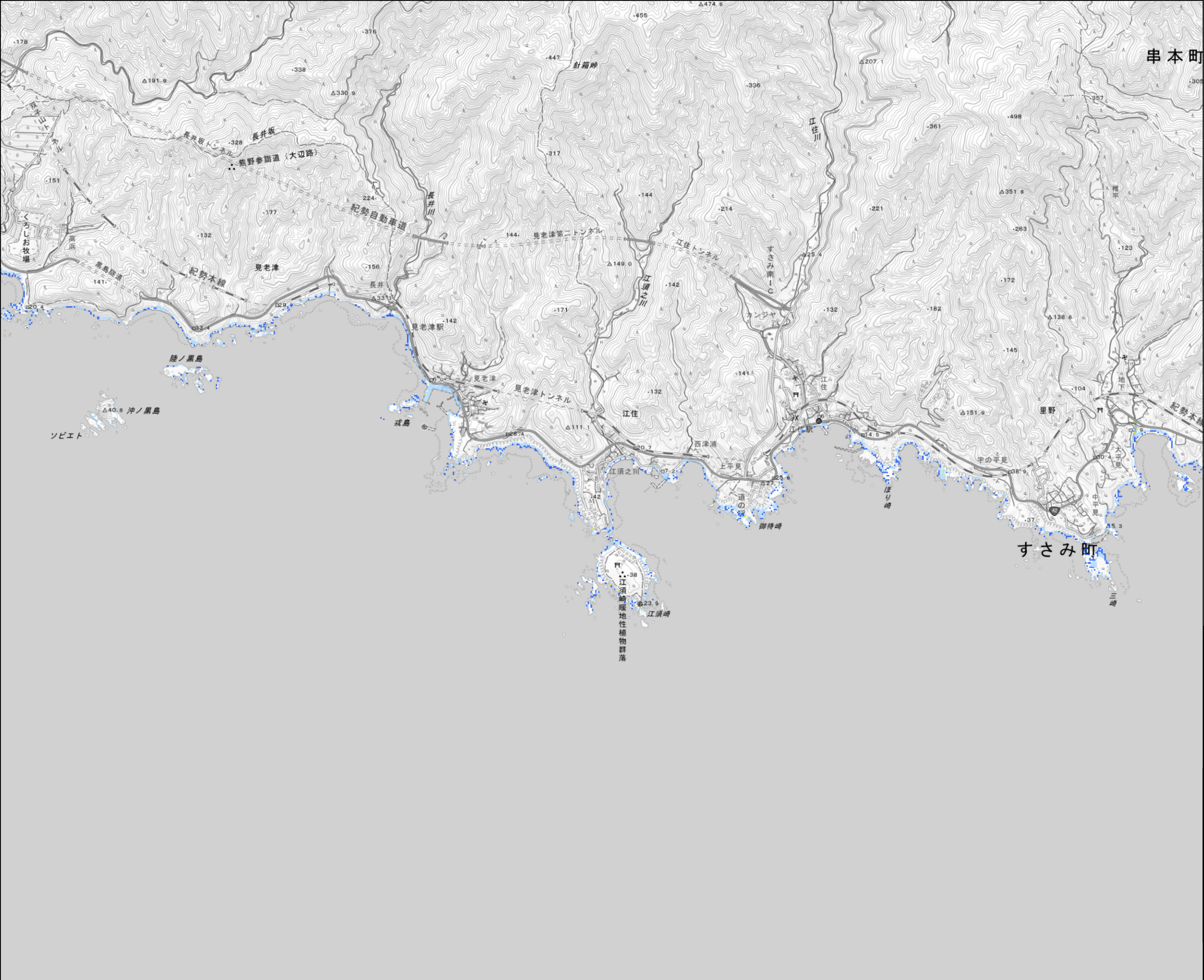
※水が引いて0.5mを下回った後、再び増水して0.5mを上回った場合は、最初に0.5mを上回ってから、最終的に0.5mを下回るまでの通算時間（0.5mを下回ってる時間を含む）とする。

浸水継続時間

- 1週間以上
- 3日間以上
1週間未満
- 1日間以上
3日間未満
- 12時間以上
1日間未満
- 12時間未満

0 375 750 1,500 m

ソビエ



【留意事項】

- この図は、紀州灘沿岸において、水防法（昭和24年法律第193号）第14条の3により定められた想定最大規模の台風が発生した場合に、0.5m以上の浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される浸水継続時間を示したものです。
- 高潮浸水想定区域図の作成にあたっては、最悪の事態を想定し、日本に上陸した既往最大規模の台風により、県内各地区に大きな影響を与える複数の経路を選定し、堤防等は設計条件に達した段階で決壊するものとして、沿岸及び河川からの氾濫が生じた場合の浸水の状況を予測する高潮浸水シミュレーションを実施しています。
- この複数の高潮浸水シミュレーションの結果から、浸水継続時間を抽出し示しています。
- 道路のアンダーパスや造船所のドック等、周辺の土地より極端に地盤が低い箇所では、局所的に浸水継続時間が異なります。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、背後に人口・資産が集積する主要な河川については、高潮による影響が明らかな区間を対象に計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 高潮による河川内の水位変化を図化していませんが、高潮の遡上等により、海岸から離れた地域でも河川から浸水することが想定されます。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な凹凸や建築物の影響があること、想定していない雨水出水（内水）が発生すること等、浸水継続時間が異なる場合があります。
- 想定最大規模の台風は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に来襲した台風から設定したものであり、これよりも大きな台風が発生する可能性があります。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ、避難勧告等を活用してください。

【基本事項等】

- (1) 作成主体 和歌山県
- (2) 作成年月 令和7年12月
- (3) 対象となる沿岸
 - ・紀州灘沿岸（実施区間）
 - 大阪府境～串本町潮岬
- (4) 前提となる外力
 - 台風規模 上陸時の中心気圧：900hPa
 - 最大旋衝風速半径：75km
 - 移動速度：30km/h, 50km/h, 73km/h

（イメージ図）

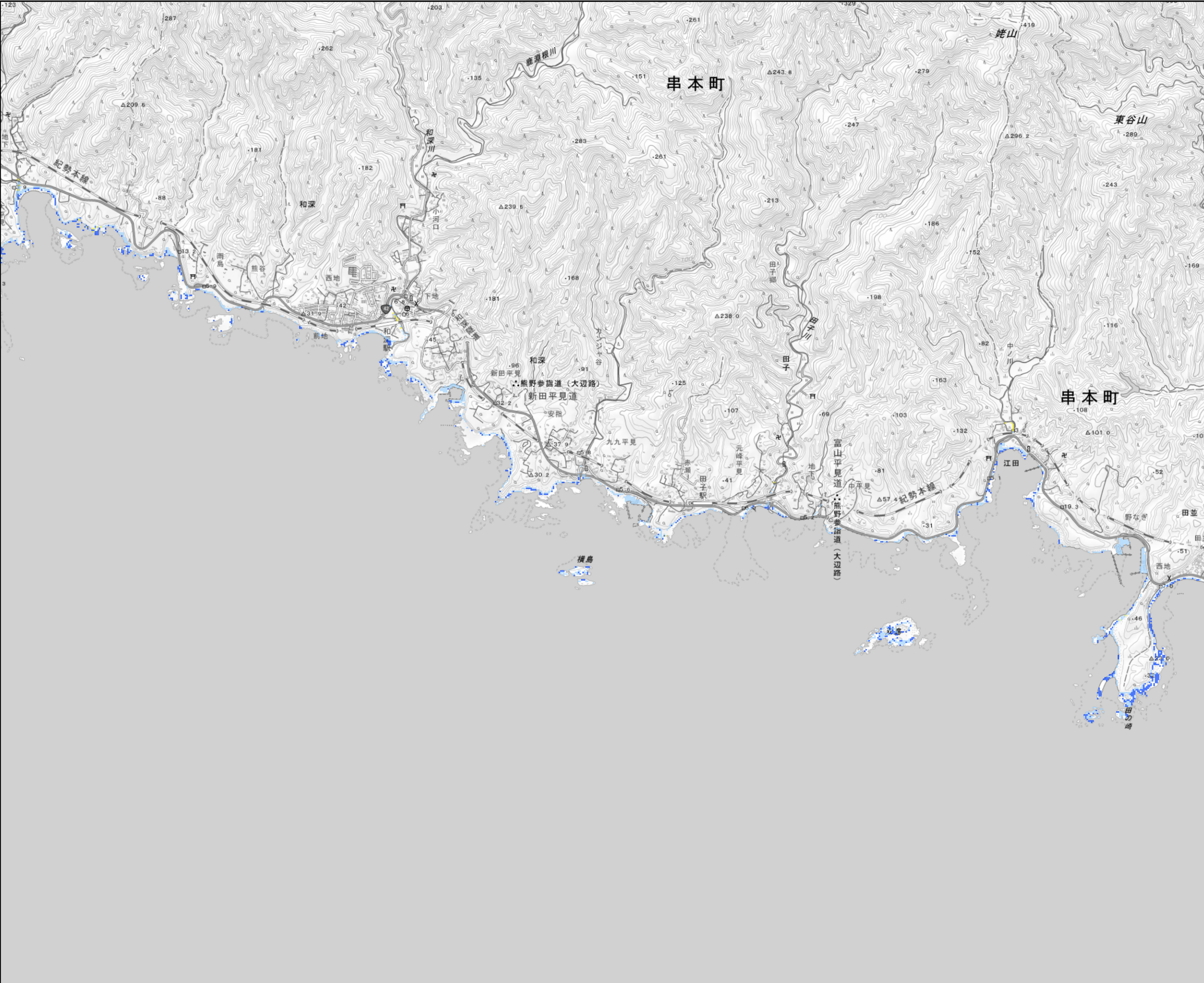
※水が引いて0.5mを下回った後、再び増水して0.5mを上回った場合は、最初に0.5mを上回ってから、最終的に0.5mを下回るまでの通算時間（0.5mを下回ってる時間を含む）とする。

0.5m浸水継続時間

浸水継続時間

- 1週間以上
- 3日間以上
1週間未満
- 1日間以上
3日間未満
- 12時間以上
1日間未満
- 12時間未満

0 375 750 1,500 m



【留意事項】

- この図は、紀州灘沿岸において、水防法の規定（昭和24年法律第193号）第14条の3により定められた想定最大規模の台風が発生した場合に、0.5m以上の浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される浸水継続時間を示したものです。
- 高潮浸水想定区域図の作成にあたっては、最悪の事態を想定し、日本に上陸した既往最大規模の台風により、県内各地区に大きな影響を与える複数の経路を選定し、堤防等は設計条件に達した段階で決壊するものとして、沿岸及び河川からの氾濫が生じた場合の浸水の状況を予測する高潮浸水シミュレーションを実施しています。
- この複数の高潮浸水シミュレーションの結果から、浸水継続時間を抽出し示しています。
- 道路のアンダーパスや造船所のドック等、周辺の土地より極端に地盤が低い箇所では、局所的に浸水継続時間が異なります。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、背後に人口・資産が集積する主要な河川については、高潮による影響が明らかな区間を対象に計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 高潮による河川内の水位変化を図化していませんが、高潮の遡上等により、海岸から離れた地域でも河川から浸水することが想定されます。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な凹凸や建築物の影響があること、想定していない雨水出水（内水）が発生すること等、浸水継続時間が異なる場合があります。
- 想定最大規模の台風は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に来襲した台風から設定したものであり、これよりも大きな台風が発生する可能性があります。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ、避難勧告等を活用してください。

【基本事項等】

- (1) 作成主体 和歌山県
- (2) 作成年月 令和7年12月
- (3) 対象となる沿岸
 - ・紀州灘沿岸（実施区間）
 - 大阪府境～串本町潮岬
- (4) 前提となる外力
 - 台風規模 上陸時の中心気圧：900hPa
 - 最大旋衝風速半径：75km
 - 移動速度：30km/h, 50km/h, 73km/h

（イメージ図）

※水が引いて0.5mを下回った後、再び増水して0.5mを上回った場合は、最初に0.5mを上回ってから、最終的に0.5mを下回るまでの通算時間（0.5mを下回ってる時間を含む）とする。

0.5m浸水継続時間

0.5m

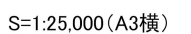
時間（分）

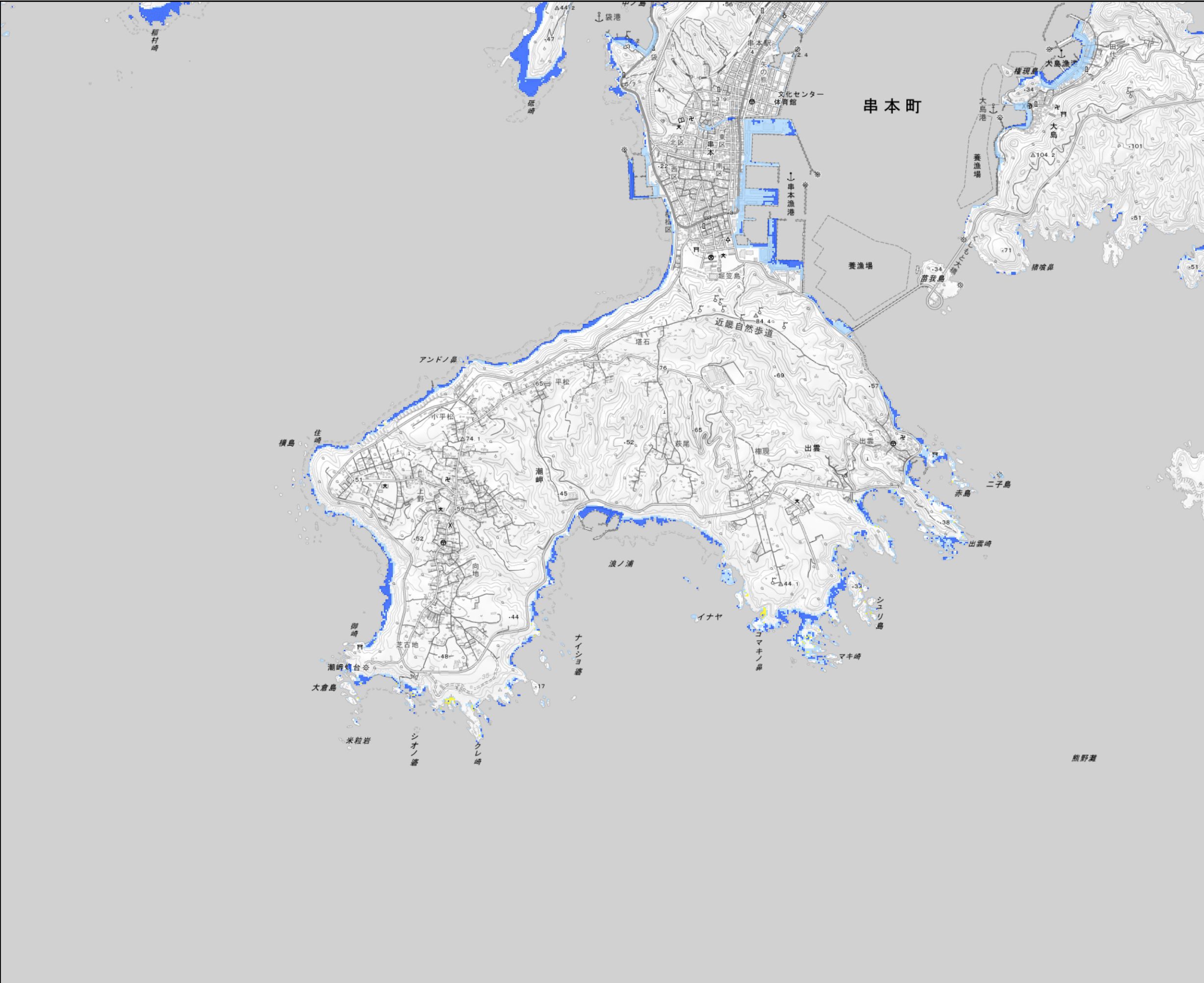
浸水継続時間

- 1週間以上
- 3日間以上
1週間未満
- 1日間以上
3日間未満
- 12時間以上
1日間未満
- 12時間未満

0 375 750 1,500 m

N
E
S
W





【留意事項】

- この図は、紀州灘沿岸において、水防法の規定（昭和24年法律第193号）第14条の3により定められた想定最大規模の台風が発生した場合に、0.5m以上の浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される浸水継続時間を示したものです。
- 高潮浸水想定区域図の作成にあたっては、最悪の事態を想定し、日本に上陸した既往最大規模の台風により、県内各地区に大きな影響を与える複数の経路を選定し、堤防等は設計条件に達した段階で決壊するものとして、沿岸及び河川からの氾濫が生じた場合の浸水の状況を予測する高潮浸水シミュレーションを実施しています。
- この複数の高潮浸水シミュレーションの結果から、浸水継続時間を抽出し示しています。
- 道路のアンダーパスや造船所のドック等、周辺の土地より極端に地盤が低い箇所では、局所的に浸水継続時間が異なります。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、背後に人口・資産が集積する主要な河川については、高潮による影響が明らかな区間を対象に計画規模の降雨による洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 高潮による河川内の水位変化を図化していませんが、高潮の遡上等により、海岸から離れた地域でも河川から浸水することが想定されます。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な凹凸や建築物の影響があること、想定していない雨水出水（内水）が発生すること等、浸水継続時間が異なる場合があります。
- 想定最大規模の台風は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に来襲した台風から設定したものであり、これよりも大きな台風が発生する可能性があります。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町村が作成するハザードマップ、避難勧告等を活用してください。

【基本事項等】

- (1) 作成主体 和歌山県
- (2) 作成年月 令和7年12月
- (3) 対象となる沿岸
 - ・紀州灘沿岸（実施区間）
 - 大阪府境～串本町潮岬
- (4) 前提となる外力
 - 台風規模 上陸時の中心気圧：900hPa
 - 最大旋衝風速半径：75km
 - 移動速度：30km/h, 50km/h, 73km/h

